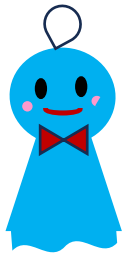


周布公民館だより

小4 今井陽菜



令和8年 6月号 第403号

〒799-1371西条市周布1281-1

電話・FAX：0898-68-7030 E-mail：shu-k@saijo-city.jp

周布地区の人口4月末現在
(前月比)

男	1,777人	(+5人)
女	1,921人	(+1人)
計	3,698人	(+6人)
世帯数	1,810世帯	(+3世帯)

5月9日(土) 周布こどもランド開催

令和8年度1回目のこどもランドは、さくらもちを作りました。さくらあんを上手にまるめて、お餅でくるみ、さくらの葉で巻きます。

低学年のお友達もボランティアさんと一緒に美味しいさくらもちが作れました。



おともだちが紙芝居を読んでくれたよ。



ぬりえの時間もあります。みんな集中して、塗ってくれました😊



『さくらもち』も『ぬりえ』も完成しました!

5月14日(木)なかよしクラブ ~介護教室~

5月14日(木)なかよしクラブ~介護教室~が、開催されました。認知症の始まりはあいまいで、暮らしの中で「何かおかしい」「今までと感じが違う・・・」と思うことが少しずつ増えていきます。そんな中でも、周りの人の声かけや、笑って過ごすことの大切さ、今までどおりの生活を続けることも、安心と自信につながることを学びました。



皆さん真剣に受講しています。



5月15日(金)更生保護女性会~ホウ酸団子づくり~



更生保護女性会の皆さんが、女性会員の皆さんと、地域の独居高齢者の希望者の方に配布するゴキブリホウ酸団子を作ってくださいました。キャップに団子をつめて、乾かしたら完成です！更生保護女性会の皆さん、ありがとうございました。



ホウ酸団子を丁寧につめていきます。

高齢運転者交通安全教室を開催します！

自動車を運転される高齢者の方を対象に、体験型の交通安全教室を開催します。ドライブレコーダーによる御自身の運転の再確認や急発進防止装置などを体験することができます。ぜひ、御参加ください。



- 日 程:令和8年6月29日(月)
- 時 間:午前の部 9時~12時、
午後の部 13時30分~16時30分
※申込時にどちらか希望をお伝えください。
- 場 所:西条ドライビングスクール
(西条市石田284番地)
- 対 象:市内在住のおおむね65歳以上の方で、
自動車運転免許をお持ちの方
- 定 員:午前・午後でそれぞれ20人(先着順)
- 応募締切:6月18日(木)
- その他:当日は運転免許証と、眼鏡等運転に必要なものをお持ちください
- 申込先:西条市役所暮らし安心課交通防犯係
TEL:0897-52-1686(直通)

🎤 歌声喫茶 🍵

日 時:6月11日(木)
10時30分~
場 所:周布公民館2階
参加費:500円
どなたでも参加できます。

🌸 周布花ボランティア 🌸

6月20日(土)7:30~
場所:周布小学校
※6月・7月・9月の花ボランティアは、7:30~行います。
※どなたでも参加できます。



6月の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
	1 もえないごみ 乾電池	2 もえるごみ	3 古紙 放課後こども教室	4	5 もえるごみ	6 休館日
7 休館日	8 もえないごみ 乾電池	9 もえるごみ	10 ガラスびん ペットボトル スプレー缶 放課後こども教室	11	12 もえるごみ	13 周布こどもランド 休館日
14 休館日	15 もえないごみ 乾電池	16 もえるごみ	17 放課後こども教室	18	19 もえるごみ	20 花ボランティア 休館日
21 休館日	22 もえないごみ 乾電池	23 もえるごみ	24 放課後こども教室	25	26 もえるごみ	27 休館日
28 休館日	29 もえないごみ 乾電池	30 もえるごみ	移動図書館カワセミ号 6月6日・20日(土) 時間：11:30～12:00 場所：周布小学校			

～毎月10日は人権を考える日～

「戦争は最大の人権侵害」である

先日の新聞に、東京都武蔵野市の松田春廣さん(100歳)が、徴兵検査の日に味わった「屈辱」を80年以上経った今でも覚えているという記事があった。1925年、6人兄弟の3番目に生まれて脳性麻痺で手足に不自由があり、言葉が発することにも困難があった。そのため、両親はよく松田さんを背負って映画や公園に連れていき、可愛がってくれたという。そんな生活の中、戦争が忍び寄った。1944年、徴兵検査を受けるため、父親に背負われて会場に向かったそうだ。会場の検査官には「天皇陛下のためだから」と言われ、ほかの数十人と一緒に裸になり、2時間ほどあちこちを調べられた。結果は「兵役に適さない」とされる区分の「丁種」だったそうだ。松田さんは、「それはとても恥ずかしいことであって、私は悔しい思いをした」と肢体障害者による戦争体験証言集「米食い虫、非国民とのしられながら」(全国肢体障害者団体連絡協議会2004年)で、この時のことをこう回顧している。なぜわざわざ検査を受け、「不合格」という辱めを受けなければならなかったのか。検査への疑問を何度も口にしたとのこと。戦時中には、このようなことが全国で行われたのであろうと想像する。

当時、人権というものが考えられていたのであろうか。否である。そこには、お国の役に立つか、立たないか、そんな基準で人としての価値がはかられ、ふるい分けられたということだ。戦争は、何の恨みもない人と人が殺し合う。戦争では、戦争している理由さえ分からない子どもたちまで巻き込まれて殺される。あってはならないことが行われるのが、戦争だ。第二次世界大戦後、国際連合が結成され「世界人権宣言」が掲げられ、日本では「基本的人権の尊重」、「平和主義」、「国民主権」を軸とした「日本国憲法」が制定された。これらは、戦争の惨禍を二度と起こさないようにとつくられたものだ。そして、人間が人間らしく生きていくために必要な「人権」について規定している。

世界情勢を見ると、安易に他国を非難したり、攻撃をしたりする傾向にあると思われてならない。これでいいのだろうか、不安になる。一人ひとりが真剣に「人権」について考える時がきているのではないだろうか。ある講演会で講師から聞いた言葉を思い出す。『人権は、「家族」や「健康」などと同じく、失ってみて初めて、その大切さを実感できるものです。』しかし、失ってからでは遅いのだ。一人ひとりが、責任をもって考えていかなければならない。

(出典：朝日新聞2026年3月22日)

三二作品展

小三
た石
るわ
近藤 暖真

小四
ら山
風か
高瀬 真梨乃

小六
の野
花生
二上 杏葉

中二
の初
町夏
高橋 陽乃莉

周布 絵手紙グループ



😊健康教室を開催します!!

日時:7月10日(金)14:00~

場所:周布公民館 2階会議室

内容:健康チェックしませんか?

~心身ともに健康であるために~

講師:済生会西条病院 保健師

川柳 石鋌吟社

広告の記事を信じて詐欺に遭う
広告見て買い物梯子疲れ果て
広告より実物見たい注文書
なにかある買い取り広告多いな?
広告につられて買った派手な服
広告を鵜呑みにすまい安すぎる

菅 伊佐子
高橋美代子
一色由美子
一色つかさ
佐山 富子
日野 典文

周布こどもランド

6月工作教室(クラフト)
ティッシュカバーを作ろう!!

6月13日(土) 9:30~

定員:15名

参加費:無料

場所:周布公民館



かわいいティッシュ
カバーを作りませんか!?

〈おうちの方へ〉

低学年のお子さんには難しい作業がある
かもしれないので、可能な保護者の方は、
ぜひ一緒に参加してみてくださいね。